

地域看護学講座

著者

- 1) 藤本比登美：なぜ養護教諭にフィジカルアセスメントが必要か，フィジカルアセスメントの基本技術，永井利三郎監修，荒木田美香子，池添志乃，石原昌江，津島ひろ江編集：初心者のためのフィジカルアセスメントー救急保健管理と保健指導，東山書房，京都，p15-16, 66-79, 2008
- 2) 中谷久恵：悲嘆のケア，デスマネジメント，エンド・オブ・ライフケアにおけるケア体制，島内節，葉袋淳子編：在宅エンド・オブ・ライフケア，イニシア，東京，p95-100, 118-120, 2008

学術論文

- 1) Numoto Kyoko, Hara Sachiko, Asai Saori, Ono Mitsumi, Iwagou Shinobu, Izumi Kiyoko: Psychosociological Development of Elderly People through Nursing Guided Autobiography Writing. 金沢大学つるま保健学会誌 30(2): 125-143, 2007
- 2) 山西宏枝，原祥子：喉頭全摘出術を受けた人の失声の意味づけ．第37回日本看護学会論文集ー老年看護ー：88-90, 2007
- 3) 廣木沙世，原祥子：認知症高齢者の回想法で得られる情報とケアへの継続性．第37回日本看護学会論文集ー老年看護ー：6-8, 2007
- 4) 原祥子，小野光美，沼本教子：介護老人保健施設入所者とケアスタッフのライフストーリー面談における相互作用の変化．日本看護研究学会雑誌 30(4)：105-111, 2007
- 5) Toshiko Tada, Yasuko Matsushita, Tetsuya Tanioka, Ruriko Yamashita, Sumiko Yamamoto, Sachiko Okamoto, Sachiko Hara, Chiemi Kawanishi, Chiemi Onishi, Syu-ichi Ueno and Haruo Kobayashi: Functions Required for Walking Supporting Devices to Improve the Level of Elderly People's Quality of Life in Japan. Information- An international interdisciplinary journal 10(5): 709-717, 2007
- 6) 玉田明子，原祥子，吉田由美：授業「養護概論」の事前学習における学生の学びー保健室見学と養護教諭へのインタビューを導入してー．島根大学医学部紀要 30：43-50, 2007
- 7) 大畑政子，原祥子：老年看護学実習における学生の倫理的ジレンマ．島根大学医学部紀要 30：1-9, 2007
- 8) 沖中由美：ケア提供者に対する施設入所高齢者の隠された主張ーもっとできる自分を知ってほしいー，日本看護研究学会雑誌，30 (4)，45-52, 2007
- 9) 津本優子，矢田昭子，内田宏美，佐藤和子，原祥子，大森眞澄：看護学実習

- 評価システム本稼動後の問題点と課題. 医療情報学連合大会論文集 27 : 1320-1321, 2007
- 10) Hisae Nakatani, Sachiko Hirono, Keiko Muramatsu, Hiromi Uchida, Yuta Kobayashi: Utilization of Information and Communication Technology in Clinical Practice of Public Health Nursing. World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, & Higher Education: 6347-6351, 2007
 - 11) 廣野祥子, 中谷久恵, 村松恵子, 勅使河原薫, 住田佳子, 加藤典子: 訪問看護サービスの利用を妨げる要因-島根県下における訪問看護ステーション管理者の認識-. 島根大学医学部紀要 30 : 65-70, 2007
 - 12) 原祥子, 沼本教子, 小野光美, 岩郷しのぶ: 介護老人保健施設利用者に対する口述ライフストーリーアプローチについての実証的研究. 平成 15 年度～17 年度科学研究費補助金 (基盤研究 C) 研究成果報告書, 2007 年 3 月
 - 13) 島内節, 薬袋淳子, 中谷久恵, 富田真佐子, 山尾有紀, 山岸暁美, 村上満子, 内田陽子, 末田千恵, 相原洋子, 鈴木琴江, 栗盛須賀子: 在宅終末期ケア標準化のためのプログラム開発と実用化, 在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書-国際医療福祉大学, 120-144, 2007
 - 14) 住田佳子, 作野佳枝, 中谷久恵, 勅使河原薫, 村松恵子, 廣野祥子: 在宅療養支援における病院退院調整の実態調査, 平成 18 年度訪問看護推進事業報告書, 島根県・社団法人島根県看護協会, p31-48, 2007
 - 15) 吾郷美奈恵, 原祥子, 宝生和子, 吉岡佐知子, 梶谷みゆき, 狩野京子, 山本芳枝, 松浦美恵子, 大庭鶴子, 川合政恵: 第 37 回日本看護学会抄録集-老年看護-に記載された研究倫理の現状. 第 3 回 島根看護学術集会論文集 : 11-13, 2008
 - 16) 原祥子, 原祥子, 大畑政子: 高齢者夫婦における妻の介護継続意志を支える要因. 第 38 回日本看護学会論文集-老年看護- : 58-60, 2008
 - 17) 中村奈美, 原祥子: 認知症高齢者の摂食困難場面における効果的な食事援助技術. 第 38 回日本看護学会論文集-老年看護- : 94-96, 2008
 - 18) 原祥子: 老年看護実践におけるライフストーリー・アプローチの可能性. 老年看護学 12(2) : 23-27, 2008
 - 19) 浅井さおり, 沼本教子, 小野光美, 原祥子: 認知障害のある高齢者と看護師との相互作用場面における看護師のタッチの意味. 日本認知症ケア学会 7(1) : 51-58, 2008
 - 20) 原祥子, 小野光美, 吉岡佐知子, 太湯好子: ユニット型介護老人保健施設のケアスタッフが重要と考える認知症ケアの実践内容. 島根大学医学部紀要 31 : 1-9, 2008
 - 21) 小野光美, 原祥子, 吉岡佐知子, 太湯好子: ユニット型特別養護老人ホームにおけるケアスタッフの認知症ケアの実践内容. 島根大学医学部紀要 31 : 45-54, 2008

- 22) 沖中由美：農村部の施設入所高齢者に特徴的な老いの意識，島根大学医学部紀要，31，37-44，2008
- 23) 内田宏美，津本優子，小林裕太，樽井恵美子，長田京子，小野田舞，上岡澄子，三瓶まり，高田晃平，佐藤和子，矢田昭子，大森真澄，小倉之子，笠柄みどり，佐野和子，佐藤美紀子，原祥子，小野光美，沖中由美，中谷久恵，藤本比登美，勅使河原薫，廣野祥子，村松恵子：島根県内の看護師のキャリア・ニーズと修士課程看護学専攻に対する認識．島根大学医学部紀要 31：59-64，2008
- 24) 西田佳世，岡田るり子，野村美千江，西田慎太郎，徳永なみじ，沖中由美，宮内清子：地域住民の健康意識と愛媛県立医療技術大学への期待，愛媛県立医療技術大学紀要，5（1），97-104，2008
- 25) Sachiko Hirono, Yuta Kobayashi, Yoshiko Satoh, Hisae Nakatani, Keiko Muramatsu：The Situation of Information and Communication Technology Usage of Japanese Students in a School of Nursing and Their Needs to Study with e-Learning Teaching Materials. World Confarence on E-Leaning in Corporate,Government,Healthcare,&Higher Education:2727-2732, 2008
- 26) 住田佳子，加藤典子，中谷久恵，村松恵子：島根県訪問看護ステーション・医療機関看護職相互研修会実施後の実態調査，平成 19 年度訪問看護推進事業報告書，島根県・社団法人島根県看護協会，p21-43，2008

その他

- 1) 中谷久恵，矢田昭子，大村典子，笠柄みどり，福間美紀，廣野祥子，村松恵子，光岡攝子：しまね家族ケア研究会の教育的機能と地域貢献，家族看護，5(2)，103-107，2007
- 2) 原祥子：やっではいけない看護ケア 87・106 日常生活援助．川西千恵美編著：やっではいけない看護ケア．エキスパートナース 24(14)：116，138，2008
- 3) 沖中由美：やっではいけない看護ケア 93・98・107 日常生活援助，川西千恵美編著：やっではいけない看護ケア，エキスパートナース 24（14），122-123，129，139，2008
- 4) 小野光美：やっではいけない看護ケア 21 薬剤，108 日常生活援助，川西千恵美編著：やっではいけない看護ケア，エキスパートナース 24（14），33,140，2008

学会発表

- 1) 中谷久恵：遠隔地での地域看護学実習における e-Learning の活用，薬学教育 FD/IT 活用研究集会シンポジウム，テーマ「薬学 5・6 年次教育を考える」，2007 年 3 月

- 2) 村松恵子,中谷久恵,廣野祥子訪問看護師の教育実態と実践能力第 11 回日本在宅ケア学会学術集会, 埼玉, 2007 年 3 月
- 3) 大畑政子, 原祥子, 青木和利, 萩野浩, 大場良子: 地域に居住する関節リウマチ患者における社会活動の実態. 第 11 回日本在宅ケア学会学術集会, 埼玉, 2007 年 3 月 3-4 日
- 4) 小野田舞, 村松恵子, 原祥子, 樽井恵美子: 卒業生の看護実践能力に基づくカリキュラムの検討. 第 17 回日本医学看護学教育学会学術集会, 高知, 2007 年 3 月 10-11 日
- 5) Sachiko Hara, Akiko Tamada, Yumi Yoshida: Effects of observation of school nurse offices, introduced as prior learning for a class called "Introduction to School Health & Nursing". The 13th Annual Qualitative Health Research Conference 2007, Korea, 2007 年 6 月
- 6) 田中里佳, 廣野祥子, 佐々木順子, 渡部文子, 横尾雅子: 介護予防教室における後期高齢者の運動器機能向上に関する研究. 日本地域看護学会第 10 回学術集会, 横浜, 2007 年 7 月
- 7) 吾郷美奈恵, 原祥子, 宝生和子, 吉岡佐知子, 梶谷みゆき, 狩野京子, 山本芳枝, 松浦美恵子, 大場鶴子, 川合政恵: 第 37 回日本看護学会抄録集-老年看護-に記載された研究倫理の現状. 第 3 回島根看護学術集会, 出雲, 2007 年 7 月 7 日
- 8) 大畑政子, 原祥子, 小野光美, 岩郷しのぶ, 沼本教子: 介護老人保健施設における看取りに対するかかわりと評価-看護職と介護職の比較. 第 33 回日本看護研究学会学術集会, 盛岡, 2007 年 7 月 28-29 日
- 9) 原祥子, 村松恵子, 樽井恵美子, 小野田舞: 看護系大学卒業生の看護実践能力に対する勤務先上司による評価-卒業生自己評価との比較-. 日本看護学教育学会第 17 回学術集会, 福岡, 2007 年 8 月 10-11 日
- 10) 岩郷しのぶ, 原祥子, 小野光美, 沼本教子: 看護管理者がとらえた介護老人保健施設における看取り. 第 11 回日本看護管理学会年次大会, 高知, 2007 年 8 月 24-25 日
- 11) 谷川久美子, 中谷久恵: 中年期女性の家族援助へのニーズの実態と関連要因: 日本家族ケア研究会, 第 15 回学術集会, 神奈川, 2007, 9 月
- 12) 福間美紀, 村松恵子, 中谷久恵, 矢田昭子, 笠柄みどり, 廣野祥子: 看護職者の家族看護実践において感じる困難さの要因, 日本家族ケア研究会第 15 回学術集会, 神奈川, 2007, 9 月
- 13) 原祥子, 原祥子, 大畑政子: 高齢者夫婦における妻の介護継続意志を支える要因. 第 38 回日本看護学会-老年看護-, 長崎, 2007 年 9 月 14-15 日

- 14) 中村奈美, 原祥子: 認知症高齢者の摂食困難場面における効果的な食事援助技術. 第 38 回日本看護学会-老年看護-, 長崎, 2007 年 9 月 14-15 日
- 15) 高江洲初美, 小野光美, 細見明代, 沼本教子: 介護の経験を積み重ねる中での思いの変化. 第 38 回日本看護学会-老年看護-, 長崎, 2007 年 9 月 14-15 日
- 16) 金織裕子, 原祥子: 高齢者の胃瘻造設を代理決定した家族の思い. 第 38 回日本看護学会-老年看護-, 長崎, 2007 年 9 月 14-15 日
- 17) 藤谷明子, 吾郷美奈恵, 斉藤茂子, 福澤陽一郎, 中谷久恵, 佐々木順子, 大城等, 牧野由美子, 竹内俊介: 自治体保健師の保健事業企画・評価能力向上を目指した研修事業とその評価, 第 66 回日本公衆衛生学会, 2007 年 10 月
- 18) Hisae Nakatani, Sachiko Hirono, Keiko Muramatsu, Hiromi Uchida, Yuta Kobayashi: Utilization of Information and Communication Technology in Clinical Practice of Public Health Nursing. World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, & Higher Education, Quebec, 2007 年 10 月
- 19) 重松豊美, 川上由香, 友竹千恵, 岩郷しのぶ, 小野光美, 河野政子, 吉田こずえ, 足立一樹, 下野富美代, 河本久美子, 高田早苗: 医療機関における看護職員の倫理面へのエンパワーメントとその評価~看護倫理ワークショップの効果. 第 38 回日本看護学会-看護管理-, 和歌山, 2007 年 10 月 25-26 日
- 20) Kaoru Teshigawara, Kazuko Ikeda, Hisae Nakatani, Sachiko Hirono: Influence and Approach of Exercise on the Worker's Lumbago and Fatigue. The 1st Korea- Japan Joint Conference on Community Health Nursing, Korea, 2007 年 11 月
- 21) 原祥子: シンポジウム 老年看護実践におけるライフストーリー・アプローチの可能性. 日本老年看護学会第 12 回学術集会, 神戸, 2007 年 11 月 10-11 日
- 22) 小野光美, 原祥子, 大畑政子, 岩郷しのぶ, 沼本教子: 介護老人保健施設における看取りに対するケアスタッフの揺らぎと満足感. 日本老年看護学会第 12 回学術集会, 神戸, 2007 年 11 月 10-11 日
- 23) 大畑政子, 原祥子: 老年看護学実習における高齢者の人権保証と倫理的配慮に関する学習内容の分析. 日本老年看護学会第 12 回学術集会, 神戸, 2007 年 11 月 10-11 日
- 24) 沖中由美: 介護老人保健施設で老いを生きる高齢者についての看護職者の認識, 日本老年看護学会第 12 回学術集会, 千葉, 2007 年 11 月 10-11 日
- 25) 沖中由美: 介護老人保健施設のケア提供者が捉える高齢得者の自己意識についての職種間の特徴, 第 27 回日本看護科学学会学術集会, 神戸, 2007

年 12 月 7-8 日

- 26) 中谷久恵,島内節,薬袋淳子,富田真佐子,内田陽子：'在宅終末期ケアのニーズの判断に関する訪問看護師と家族のデスマネジメント, 第 12 回日本在宅ケア学会, 東京, 2008 年 3 月
- 27) 富田真佐子, 島内節, 中谷久恵, 内田陽子：在宅終末期における家族介護者のケア効果評価と満足度, 第 12 回日本在宅ケア学会, 東京, 2008 年 3 月
- 28) 廣野祥子, 中谷久恵, 村松恵子, 勅使河原薫：退院調整者の退院時連携先としての訪問看護利用の認識, 第 12 回日本在宅ケア学会, 東京, 2008 年 3 月
- 29) Shunichi Kumakura, Wataru Miyamoto, Nobuyuki Moriyama Eiske Hanada, Hisae Nakatani : Rural practice and distance learning using ICTs in medical education program: Challenge of Shimane University/Japan , 13th Ottawa International Conference on Clinical Competence(OZZAWA) , Melbourne, 2008 年 3 月
- 30) Keiko Muramatsu, Hisae Nakatani, Sachiko Hirino, Kaoru Teshigawara, Shunichi Kumakura, Eisuke Hanada, Junichi Masuda : The Effect of E-Learning that Student Nurses Study the Home Visit by a Public Health Nurse, The 13th Ottawa International Conference on Clinical Competence, Melbourne, 2008 年 3 月
- 31) 中谷久恵：遠隔地での地域看護学実習における e-Learning の活用, 薬学教育 FD/IT 活用研究集会シンポジウム「薬学 5・6 年次教育を考える」, 社団法人私立大学情報教育協会薬学教育 FD/IT 活用研究委員会, 共立薬科大学, 東京, 2008 年 3 月
- 32) 津本優子, 矢田昭子, 廣野祥子, 佐藤和子, 大森眞澄, 小野光美, 内田宏美：卒前技術トレーニングの評価-卒後 6 ヶ月の調査結果より-, 日本看護学教育学会第 18 回学術集会, 茨城県, 2008 年 8 月
- 33) 小野光美, 原祥子, 沖中由美：老年看護学の演習における e-learning 教材「How to 口腔ケア～特に高齢者ケアの場面で～」の活用と成果. 日本看護学教育学会第 18 回学術集会, つくば, 2008 年 8 月 2-3 日
- 34) 永井由希子, 原祥子：男性高齢者が通所型介護予防事業の参加を通して捉えた事業の必要性. 第 39 回日本看護学会-老年看護-, 徳島, 2008 年 9 月 18-19 日
- 35) 秦早苗, 原祥子：特別養護老人ホームにおいて認知症高齢者をケアする看護師の仕事の満足感. 第 39 回日本看護学会-老年看護-, 徳島, 2008 年 9 月 18-19 日
- 36) 坂本春菜, 原祥子：喉頭全摘出した高齢者の家族が退院前後に持つ思い.

- 第 39 回日本看護学会－老年看護－，徳島，2008 年 9 月 18－19 日
- 37) 森脇智子，原祥子：在宅認知症高齢者の家族介護者の悩みと介護継続要因。
第 39 回日本看護学会－老年看護－，徳島，2008 年 9 月 18－19 日
- 38) 廣野祥子，中谷久恵，村松恵子，勅使河原薫，住田佳子，作野佳枝：退院調整看護師の継続看護における訪問看護との連携の認識，第 39 回日本看護学会－看護管理，熊本，2008 年 10 月
- 39) 村松恵子，中谷久恵，勅使河原薫，廣野祥子，廣野陽子：保健師学生への e-learning を利用した地域看護学実習前テストの試み，第 67 回日本公衆衛生学会，福岡，2008 年 11 月
- 40) 勅使河原薫、各務竹康、村松恵子、廣野陽子、中谷久恵、田邊剛、内田武、藤田委由：積極的支援における運動指導と意識の変容，第 67 回日本公衆衛生学会，福岡，2008 年 11 月
- 41) 各務竹康、勅使河原薫、田邊剛、廣野陽子、内田武、天野宏紀、中谷久恵、藤田委由：運動習慣が特定保健指導対象者の身体変化に及ぼす効果，第 67 回公衆衛生学会、福岡、2008 年 11 月
- 42) 天野宏紀，廣野祥子，藤田委由，小林裕太：医学部学生の環境意識の検討：第 67 回日本公衆衛生学会，福岡，2008 年 11 月
- 43) 栗橋知須美，藤本比登美，澄川みどり，寫村ひとみ，中村雅子，門柘孝子，吉田民江：緊急時の養護教諭の対応過程を考察する（その 1），第 55 回日本学校保健学会，2008 年 11 月
- 44) 澄川みどり，藤本比登美，栗橋知須美，寫村ひとみ，中村雅子，門柘孝子，吉田民江：緊急時の養護教諭の対応過程を考察する（その 2），第 55 回日本学校保健学会，2008 年 11 月
- 45) 寫村ひとみ，藤本比登美，栗橋知須美，澄川みどり，中村雅子，門柘孝子，吉田民江：緊急時の養護教諭の対応過程を考察する（その 3），第 55 回日本学校保健学会，2008 年 11 月
- 46) Sachiko Hirono, Yuta Kobayashi, Yoshiko Satoh, Hisae Nakatani, Keiko Muramatsu : The Situation of Information and Communication Technology Usage of Japanese Students in a School of Nursing and Their Needs to Study with e-Learning Teaching Materials. World Confarence on E-Leaning in Corporate,Government,Healthcare,&Higher Education , USA, 2008 年 11 月
- 47) 小野光美，原祥子，吉岡佐知子，太湯好子：ユニット型特別養護老人ホームにおける介護職者の認知症ケアの実践内容．日本老年看護学会第 13 回学術集会，金沢，2008 年 11 月 8－9 日
- 48) 吉岡佐知子，原祥子，小野光美，太湯好子：ユニット型特別養護老人ホー

ムにおける看護職者の認知症ケアの実践内容. 日本老年看護学会第 13 回学術集会, 金沢, 2008 年 11 月 8-9 日

- 49) 原祥子, 小野光美, 吉岡佐知子, 太湯好子: ユニット型介護老人保健施設における看護職の認知症ケアの実践内容. 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 福岡, 2008 年 12 月 13-14 日
- 50) 小野光美, 原祥子: 介護老人保健施設における看取りに対する看護職者の揺らぎと満足度. 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 福岡, 2008 年 12 月 13-14 日
- 51) 沖中由美, 西田佳世, 中野静子: 急性期病院における看護師の高齢患者のアセスメントの視点とケアの特徴, 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 福岡, 2008 年 12 月 13-14 日
- 52) 津本優子, 小野光美, 内田宏美, 三瓶まり, 矢田昭子, 佐藤和子, 大森真澄, 小倉之子, 廣野祥子, 原祥子, 樽井恵美子, 長田京子, 小野田舞: 臨地実習における看護技術の実施状況の変化-臨地実習評価システムに蓄積したデータを用いて-. 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 福岡, 2008 年 12 月 13-14 日